

令和元年度千歳ライオンズ旗争奪11人制少年サッカー大会 開催要項

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 名称 | 令和元年度千歳ライオンズ旗争奪11人制少年サッカー大会 |
| 2 | 主催 | 千歳地区サッカー協会 |
| 3 | 主管 | 千歳サッカー協会 |
| 4 | 担当少年団 | 千歳市少年団 |
| 5 | 協賛 | 千歳ライオンズクラブ |
| 6 | 期日 | 2019年9月28日・29日(土・日) |
| 7 | 会場 | 向陽台グラウンド(千歳市泉沢工業団地内キッコーマン前グラウンド) |
| 8 | 参加資格 | (1) 「参加チーム」は大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
(2) 上記「参加チーム」の構成は基本的には単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続して活動していること。ただし、6年生の選手が少数のため、単一「加盟チーム」では参加できない場合、合同チームの参加を認める。
(3) 「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。ただし、U-6の選手の参加は認めないものとする。
(4) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であり、本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
(5) 参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得たものでなければならない。また、「参加チーム」は必ず『傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)等』に加入していること |
| 9 | 競技規則 | (1) 公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」(11人制)による。
(2) 競技のフィールド
・フィールドの長さ(タッチライン)は80m、幅(ゴールライン)50mとする。
・ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは2.15mとする。
・ペナルティーエリア12m、コールエリア4m、PK8m、サークル7mとする。
(3) 試合球 少年用4号球を使用する。
(4) 競技者の数および交代
・1チーム11人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
・登録できる交代要員および交代の最大人数は9名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
・交代要員は、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に交代によって退く競技者がフィールドの外に出た後で、しかも主審の合図を受けてから出場することができる。
(5) 競技者の用具
・競技者の用具については、公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規定に従うものとする。ただし、ユニフォーム規定第4条の規定にかかわらず、登録していないユニフォームを着用することができる。
・選手番号については「参加選手」ごとに大会に登録されたものを使用する。
・ユニフォームの広告表示については、公益財団法人日本サッカー協会第4種大会部会が別途定める規定に基づくものとする。 |

- (6) テクニカルエリア
 ・テクニカルエリア(ベンチ)に入ることができる人数は、交代要員9名、引率指導者5名とする。
 ・その都度ただ1人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。
- (7) 審判員
 ・主審1名、副審2名、第四審1名が指名される。
- (8) 試合時間
 予選・決勝トーナメントは前、後半とも20分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は5分とする。また、フェニックスリーグは前・後半ともに15分間としハーフタイムのインターバルは3分とする。ブロック予選(リーグ戦)、決勝トーナメント(決勝戦含む)ともに延長は行わない。決しないときはいわゆるPK方式で勝者となるチームを決定する。ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。
- (9) 警告・退場
 ・本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の措置については本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
 ・本大会の異なる試合において警告を2度受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
 ・本大会の規律・フェアプレー委員会の委員長は千歳地区サッカー協会第4種委員長が務める。委員については委員長が決定する。
- 10 競技方法 (1) 予選は3~4ブロック編成とし、1ブロックの所属は3~4チームとする。
 予選はリーグ戦、優勝決定戦はトーナメント戦とする。
 (2) ブロック予選リーグで1位のチームと2位のチームが決勝リーグに進出する。
 (3) リーグ戦での順位の設定は 勝ち点 得失点差 総得点 総失点 当該対戦勝者 同率の場合は5人PK(6人目以降サドンデス)とする。なお、PK戦の前に登録選手より11名を選出し主審に通知する。
 (4) ブロック予選リーグで3・4位のチームはフェニックス大会に参加する。
 (5) 決勝トーナメントにおいて40分で勝敗が決しない場合は、いわゆるPK方式(5人)により勝者を決定する。更に同点の場合、6人目以降はサドンデスPKとなる。決勝戦も含め、延長戦は行わない。
- 12 参加料 8,000円、ただし1団体/2チーム参加の場合は4,000円を追加する。
- 13 参加申込 参加チームは以下の手続きを期日までに完了すること。
 (1) 千歳ライオンズ旗争奪少年サッカー大会参加申込書の提出
 所定の用紙をEメールで申込先宛に提出する。
 (2) 大会参加料は監督会議時徴収する。
 (4) 選手変更・追加登録は、所定の様式を使用しEメールにて申込宛に届け出ること。
 (5) 参加申込締切 令和元年8月26日(月)必着。
 選手変更・追加登録締切 令和元年9月23日(月)必着。
- 【申込先】
 千歳地区サッカー協会第4種委員長 門田秀昭 宛
 e-mail cfa_4syu@soccer.nifty.jp
- 14 帯同審判員 (1) 出場チームは公益財団法人日本サッカー協会審判員を2名帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。
 (2) 帯同審判員は、大会期間中審判業務にあたらせるものとする。
 (3) 不帯同は認めない。
- 15 ユニフォーム (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP/GK共用)ただし、FPがGKとしてプレーする時はビブスで良い。(固有の番号でなくてもよい)
 (2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守すること。
 (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
 (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。
- 16 監督会議 8月30日(金)午後7時から、千歳地区サッカー協会事務局で行う。(全チームの参加を義務付ける。)なお、監督会議には代行者(帯同審判・コーチ等)の参加も可とする。
- 17 開会式 行わない。
- 18 閉会式 決勝戦終了後、大会本部前において行う。優勝・準優勝および3位チームの選手・監督は全員参加することを原則とする。
- 19 その他 (1) 出場チームは選手証(写真貼付)を必ず持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めない可能性がある。
 (2) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの出場を停止する。
 (3) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は千歳地区サッカー協会4種委員会3役および審判部長等において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあるので留意のこと。
 (4) 主催・主管等は、大会期間中の事故に関する一切の責任を負わないものとする。

以上